街頭演説原稿（参考例）　裏金事件・くらし・原発・農業再生

 ２０２４年３月　日本共産党国会議員団東北ブロック事務所・作成

　ご町内のみなさん、日本共産党です。この場をお借りいたしまして、政策の訴えをさせていてだきます。しばらくの間のご協力をお願いいたします。

　みなさん、自民党派閥の政治資金パーティーをめぐる裏金事件に、国民の怒りが沸騰しています。共同通信の直近の世論調査では、内閣の不支持率が６４・４％、「説明責任を果たしていない」は９１・４％にもなっています。

　そもそも、裏金づくりは、政治資金規正法に違反する犯罪行為です。真相解明には、誰が、何の目的で、いつ裏金づくりを始めたのか、その裏金を一体何に使ったのか、明らかにすることが必要です。ところが、岸田首相は、この問題を自民党による「組織的犯罪」であることを認めず、真相解明にも、企業団体献金の禁止にも、完全に背を向けています。裏金問題を全容解明するため、ウソが許されない国会での証人喚問が必要です。

日本共産党は、今国会に「企業・団体献金全面禁止法案」を提出しています。自民党以外の政党は、企業・団体献金禁止の方向で一致しています。国民世論の力で、パーティー券を含む企業団体献金を禁止し、金権腐敗の根を断つ法改正を実現させましょう。

　みなさん、日本経済の「失われた３０年」、これは自然現象ではありません。自民党政治が、財界・大企業の要求にこたえ、人間らしい働き方を壊し、働く人の４割を非正規ワーカーにした結果、「賃金が上がらない国」になりました。自民党自身も、これまでの政策の失敗を認めながらも、従来の政策に固執しています。

　日本共産党は、政治の責任で賃上げと待遇改善をすすめる、中小企業への賃上げ助成とセットで最低賃金時給１５００円に引き上げさせます。そのために、アベノミクスで積み増しした大企業の内部留保に、期限を区切って課税し、賃上げ助成の財源に充てる政策を提案しています。みなさんの大きなご支援をお願いいたします。

　みなさん、福島の原発事故から１３年です。事故収束の目途も立たず、被害も続いているのに、岸田内閣は、原発の再稼働に突き進んでいます。地震国・日本の原発は、あまりに危険です。国民の世論と運動で、原発再稼働ストップ、原発ゼロの日本を実現しましょう。

　みなさん、いま日本の農業が存亡の危機に直面しています。政府は、今国会に提出する法案で、現在の農業基本法を事実上廃止して、「食料自給率向上」という政府の責任を放棄しようとしています。燃油代や諸物価の高騰で苦境にあえぐ生産者を直接支援する施策が必要です。価格保障・所得補償を拡充し、農業予算を大幅に増やして、農業を再生するために、全力を尽くします。

　みなさん、日本共産党は１月に開催された党大会で、新しい委員長に田村智子さんを選出しました。１０２年の党の歴史で、初めての女性委員長です。ジェンダー平等の日本を実現するために、全力を尽くします。年内にも予想される解散総選挙で、「東北の命綱」、高橋ちづ子衆議院議員の比例の議席を必ず確保し、さらに前進するために、大きなご支援をお願いいたします。そのためにも、裏金問題のスクープで、いま大きく注目されている「しんぶん赤旗」を、この機会にぜひお読みください。そのことを最後にお願いいたしまして、政策の訴えを終わります。ご協力ありがとうございました。